

インタビュー：猪苗代町

Q1.なぜ、数ある展示会で次回 FOODEX JAPAN を選ばれたか？

昨年度も FOODEX JAPAN に参加させていただき、昨年度出展した展示会の中では1番商談数が多く、充実した展示会でした。また昨年度出展した所感と致しまして、**FOODEX JAPAN にご来場**いただいている業者やバイヤーの方々は**大型取引を求めている方が多い**と感じました。私どもは主に**ブランド米の販売促進活動**を行っております。そのため品質を求めている方はもちろん、**多量に取り扱っていただける方々とも商談をし、ぜひ契約に繋げたい**ため、昨年度の実感をもとに今年度も FOODEX JAPAN を選ばせていただきました。

Q2.自社の業界を取り巻くトレンドや注目していることは？

今の時代では人口減少問題はもちろん、グローバル化も進み洋食・中華・ファストフード等色々な食品が身近で食べられる時代です。そのため自宅でお米を食べる機会が少なくなり、国民1人1年あたりの米の消費量が昭和37年度の118kgをピークに平成28年度にはその半分程度の54kgまで減少しています。日本がこういった問題を抱える現状で私どもが取り組んでいるのは**米の「ブランド化」**です。



一般家庭では平均して米の消費は少なくなりましたが、**日本食レストランや寿司屋では需要は変わりません**。また**消費者の方も美味しい米を求めています**。そのため米の**ブランド価値を高めるため、2.0の網目でライスグレーダーを通す**など、**最高の品質を目指し取り組んでおり**、300g~10kgまでの真空・窒素などこれから先の日本の業者のニーズに合った米を提供できます。また、現在では**日本のみならず海外への需要も増え、すでに7か国へと進出**しております。

Q3.どのような方に FOODEX JAPAN の出展をお勧めしたいか。

FOODEX JAPAN はアジアで最大級の展示会です。さまざまな業者の方やバイヤーの方々が来場し、商談できる展示会ですので、**個人営業・大手チェーン店、小売業者・卸業者等**はもちろん**海外のバイヤーや輸出業者の方も**多く来場致します。**ぜひ輸出事業に取り組みたいという方々にお勧め**します。また、来場いただく方々の多くは新しいものを求めている方々が多くいます。

例) 資格・認証等のある商品・ブランド化されている商品・表彰を受けた商品等私どもが出展します**米はかなり競争率が高い**です。**米は何百種類と各県にあります**ので**ブランド化**はもちろん、

JGAP の認証を受け、また**寿司米として特 A ランクの表彰**もいただいたことを**強み**にし、今までの展示会等で PR してきました。

皆様の商品を思う存分に PR できる展示会です。

Q4.どのような方と FOODEX JAPAN で出会いたいのか。

日本食レストラン・寿司屋・輸出業者

その他米を扱う業者・バイヤー

Q5.次回 FOODEX JAPAN に期待することと、意気込みをどうぞ

FOODEX JAPAN は**国内業者はもちろんのこと、アジア最大級**ということで海外からも多く来場します。

ぜひ**「和食」関連を集めたブースを構えてみてはいかがでしょうか？**

「和食」は世界で大変人気があります。その**「和食」に関する食品・資材等の出展社を集め「和食」ブースを構えることでより世界に和食を発信できる機会になる**と思います。

今年度は昨年度よりも質のいい商談を行えるよう頑張ります。

今年度もよろしくお願い致します。